

秋の一斉茅刈りは11月10日(土)、 三村交流会in荻町は12月9日(日)、開催決定です！！

守る会ホームページ！！ <http://shirakawa-go.com/~ogimachi>



白川郷荻町集落の自然環境を守る会 発行 平成30年10月号

## われらが紡ぐ白川郷かややねプロジェクト 11月10日、秋の一斉茅刈りにぜひご参加を！！

平成27年に、世界遺産登録20周年記念事業「われらがつなぐ茅ニュープロジェクト」を開催。茅刈り体験を実施しました。それを引き継ぐ形で、平成28年度より新プロジェクト「われらが紡ぐかややねプロジェクト」を立ち上げ、今年が3回目の開催となります。本プロジェクトは、合掌家屋に使用する茅の村内自給率を高めるための取り組みであり、茅刈りの人材確保を目的としています。一昨年度より日本ナショナルトラストさんのご支援のもとに全国から参加者を募集。守る会は村内参加者の増員に力を入れてきました。昨年は皆様のご協力で村内外より80名近くの参加者を募ることができたのですが、残念ながら悪天候のため中止。「今年こそは！」と関係者一同意気込んでおります。下記の日程にて開催いたしますので、多くの皆様のご参加ご協力をよろしくお願い申し上げます。【文責：和田】

### 記

日 時：11月11日(土) 9:00受付～16:00

集合場所：寺尾臨時駐車場（作業は飯島吉原谷の茅場）

内 容：村が整備した茅場の茅刈りを行います。  
昼食は各自持参ください。「すったて汁」を準備します。  
作業後は懇親会（無料）を予定  
（17:30～荻町公民館にて）。

持 ち 物：昼食弁当、カマ、長靴、ヤッケもしくはカップ、帽子、軍手、タオル、（飲料水は2本支給します）

◎11月9日(金)に、荻町公民館にて前夜祭（懇親会）を企画しています。関係スタッフや村外支援者の皆様と交流を深め、本イベントについて知っていただくことを目的に開催（会費制）。10日の茅刈りに参加できない方でも大歓迎！！

◎11月11日(日)は、鳩谷体育館にて民俗芸能体験プログラム。村民も参加できますので、ぜひお申し込みを！！



- ・荻町区は、各組寄合にて参加募集の呼びかけ及び取りまとめを行います。
- ・各組委員は、とりまとめ用紙を和田へ提出ください[※切10月16日(火)]。

### ～かやかりウィーク試行のお知らせ～

「雨天でかやかりが中止となった」「11月の週末は観光繁忙期で参加できない」という声と昨年度の反省を踏まえ、11月5日(月)～9日(金)に「かやかりウィーク」を設定しました。この期間中に個別に茅刈りにご参加ご支援いただくことができます。ご賛同いただけます方は、ぜひともご協力の程よろしくお願いいたします。詳しくは別紙をご覧ください。

リレーコラム①守る会への参画を通して思うこと、やってみたいこと（6番手）

## 「自分でできることで村を盛り上げたい！」

～人力車の夢、実現～ 一般環境部長 川田 晋也さん

荻町区に守る会が結成し47年。5年後に重伝建地区に選定され、平成7年には世界文化遺産に登録されるなど、先人の方々のたゆまぬ努力が実を結んだのではないかと日々感じています。この暮らしをつなぐために、自分に何が出来るかと考えた時、歴史ある白川村をより多くの方に知っていただく方法を具体的に思い描くようになりました。また、そんな時に村を盛り上げようとするメンバーと出会い感化され、特技を活かしてその思いを実現させたいと、4年前から持っていた人力車を9月に走らせる事になりました。来村されるお客様に、少しでも白川村を知っていただくチャンスでもあるので、皆さんへの感謝の気持ちを大切にしながら、頑張っ



リレーコラム②趣味に仕事に全力投球！その思いが白川村をつなぐ（5番手）

## 「地域のために活動を広げたい！」

～「根付く」から「根差す」へ～ 板並 将也さん

地域に「根付く」、地域に「根差す」という言葉をよく聞きます。調べると同じ意味のように使われるようですが、使い方によってはこういった考え方があるようです。「根付く」その場を軸にしてより理解、認識され地域に浸透していくさま。

「根差す」地域が地域のために活動が広がるさま。

私は学生時代まで白川村にいましたが、それと同じくらいの年月村を離れておりました。村人として未熟者である私は、まだまだ地域に「根付く」段階であると考えております。今後、私が地域に「根付く」から「根差す」ようになっていくことが、これから生活していく上で課題となっていくと考えているので、日頃お世話になっております諸先輩方から色々学んでいきたいと思っております。今後ともよろしくお願ひいたします。近々、地域の方を迎えて各々肩書抜きにして話し合う機会がありますが、私のみならず、皆さん各々が自分の糧、または肥やしとなるような機会になればと思っております。



今回は、若手担い手育成事業への参画を通して、ご自身のステップアップにチャレンジしているお2人にお話を伺いました。自分がおかれている立場を理解することで、どう行動すべきかが見えてきたり、自分の好きなことや得意なことを実現することで、地域が元気になることが、お2人のお話をお聞きしているとよくわかります。若手担い手育成事業では、メンバーの中だけで完結せず、村民ひとりひとりが彼らと同じように考え、地域をつないでいくことを目標としていて、そのための企画も進行しつつあります。未来に向かってキラキラ輝くお2人を見ていて、老若男女関係なく、同じ村民＝仲間を応援し合える。そんな白川村であり続けたいなと思えました。【文責：福田】

### 守る会活動スローガン ～守る・くらす・つなぐ～

- ①守る：住民憲章を基盤とした、世界遺産である合掌家屋と農山村の景観保全
- ②くらす：結の精神が根ざした共同体と、景観に調和した豊かな住民生活の向上
- ③つなぐ：故郷から学び、国内外の交流から学び、未来への継承者を育成

## ＝ 9月の活動報告 ＝

- 9月 2日 R大学ゼミ視察研修ヒアリング（会長）
- 9月 9日 白山白川郷ウルトラマラソン荻町集落走行
- 9月 10日 大内宿住民及び下郷町伝建審議会委員視察研修（会長）
- 9月 10日 9月定例会・役員会（上記視察団参観）
- 9月 11日 ねそ9月号配付
- 9月 22日 西村幸夫町並み塾in小松（会長）
- 9月 28日 新聞社取材対応（会長）

※ 11月の定例会は、8日(木)公民館にて開催を予定しています。

◎区民の皆様へ・・・建物や土地などの現状を変更する場合は、許可が必要です。必ず現状変更申請を行ってください。申請書は守る会定例会の2週間前までに、各組委員に内容を説明の上、委員又は教育委員会に提出を。これは、遺産の保全と未来への継承のためとても重要なことです。皆さんのご理解ご協力をよろしくお願い致します。

### ☆10月の協議事項（現状変更申請に関わって）☆

\*\*\*\*・・・仮設車庫の設置

\*\*\*\*・・・事務所の解体

※H31年度集落整備事業希望書、11月定例会までに各組委員へご提出ください。【合掌財団】

※冬期センガ岩倉庫使用希望調査、各組委員は10月30日までに調査報告を。【一般環境部長】